

小平南西部地域コミュニティタクシー<鷹の台駅西側ルート第2期>
再実証実験運行の実施について（概要）

1 検討の経緯

小平市南西部地域のコンパクトな生活交通を確立するため、平成28年5月から、地域住民などで組織される「小平南西部地域コミュニティタクシーを考える会」において、移動における課題や需要を整理しながら、ルート案及び運行システム案について検討を重ねてきた。

その結果、昨年7月から本年8月まで2ルートの実証実験運行を実施し、改めて地域の特性やニーズを検証する中で、再度、実証実験運行を実施する意見が示された。

2 目的

実証実験運行の利用実績等を踏まえ、可能な限り検証結果を反映した運行ルートで再度、実験運行を実施し、課題を顕在化することで、生活交通の利便性の向上につなげていくことを目的とする。

3 実証実験運行システム等

運行期間	令和2年1月中旬から令和2年7月下旬まで ※予定
運行システム	ワンボックス車両1台による定時・定路線運行
運行日	月曜日から金曜日（祝日、休日を除く）
運行時間	8時45分頃～18時30分頃（40分間隔、15便）※予定
乗車定員	乗客9名
運行車両	ニッサンキャラバン
予備車両	運行事業者が管理する同等車両（ニッサンセレナ）
運賃	大人150円、子ども80円（未就学児は無料）、 1日乗車券 大人400円、子ども200円（未就学児は無料）
運行収支	運行経費のうち運賃収入等で賄えない部分は、予算の範囲内で小平市が補填する。
運行事業者	小平交通有限公司

4 運行ルート（案）

資料3・4のとおり。